

Shokuhin News -2009 February-

神戸大学 農学部 生物機能化学科 食品・栄養化学研究室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-6553 Fax 078-803-6553

e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

日本農芸化学会関西支部 第458回講演会

2月7日(土)京都大学京大会館において、日本農芸化学会関西支部第458回講演会が開催された。当研究室からは、上田啓輔(M2)と前田太史(M2)が口頭発表を行った。二人にとってこれが最後の口頭発表となったが、上田が若手優秀発表賞を受賞し有終の美を飾った。



京大会館前にて。右から上田、前田、そして糖鎖機能化学研究室内の坊池剛君(M2)。

祝・還暦!!

2月8日(日)櫻正宗記念館「櫻宴」において、2月5日に還暦を迎えた金沢教授を祝うパーティーを行った。当日は研究室のメンバーに加え、OBの水野教授(糖鎖機能化学研究室)や芦田教授(生物機能開発化学研究室)、さらに寺嶋さやか氏(00年度修士)、柳谷博昭氏(01年度修士)、柳谷麻郁氏(旧姓:上原、04年度修士)、中川聡史氏(03年度修士)、羽瀧祥子氏(03年度修士)、森敦美氏(旧姓04年度修士)、野淵翠氏(06年度修士)、岡本真弓氏(07年度修士)がお祝いに駆けつけて下さった。また、昨年末のOB/OG忘年会で水野教授や榊原啓之氏、野中裕司氏、野中裕美氏(旧姓:向井)、柳谷博昭氏、柳谷麻郁氏(旧姓:上原)、永安弘宣氏、森下綾子氏、小土井理恵氏、中川聡史氏、藪

下善行氏、野淵翠氏、寺嶋さやか氏、伊藤若菜氏、佐野貴士氏からお預かりしていたお祝いと合わせ、花束とデジタルフォトフレーム、そして還暦祝いの代名詞である赤い頭巾とちゃんちゃんこが贈呈された。さらに出席者全員から祝福の言葉と拍手が送られると、金沢教授は満面の笑みでそれらに答えていた。



赤い頭巾とちゃんちゃんこがよく似合う金沢教授。



金沢教授を囲み、出席者全員で記念撮影。

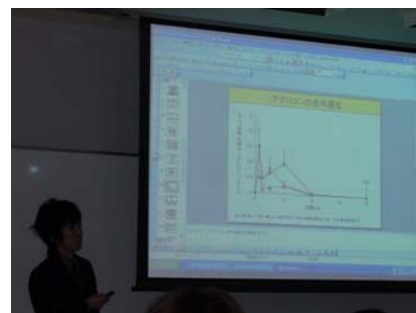
金沢教授、ご還暦
おめでとうございます!!

修論・卒論発表会

2月23日(月)に農学研究科、生命機能科学専攻、応用生命化学講座の修士論文発表会が C101 教室において行われ、上田啓輔、田中麻貴、谷芳能、中林秀郎、前田太史、吉村和人が発表を行った。各自修士課程での研究成果を9分間の発表時間に凝縮し、全力で発表に臨んだ。先生方からの鋭い質問に苦戦しつつも発表は無事に終了し、発表終了後は

皆一様に精根尽き果てた表情をしていた。

また、2月26日(木)には研究室の卒業論文発表会が行われた。発表前日の夜遅くまで上田と岡村岳(M1)に付き合ってもらい発表用スライドをなんとか完成させた4回生5人は、卒論発表という人生初の経験に、「緊張」を嫌というほど味わいながら無事発表を終えた。



卒論発表を行う桃田(B4)。

また、この卒論発表会を4回生が無事乗り切ることができたのは、岡村のカリスマ的な座長ぶりのおかげであることは言うまでもない。

それでは発表者を代表して石垣がコメント

卒論発表は独特の雰囲気がありとても緊張しました。質疑応答の時間が非常に長く感じましたが、なんとか無事に終わってよかったです。卒論発表が終わったから今のテーマが終わりというわけではないので、今後もがんばっていきたいと思います。

B4 石垣 順子

追いコン開催

2月26日(木)の卒論発表会終了後、お馴染みの「八悟」で追いコンが糖鎖機能化学研究室と合同で開催した。また、現役のメンバーに加え、4月から当研究室のメンバーに加わる3回生4人も参加し、追いコンではなかなか行われることのない参加者全員の自己紹介

が行われ、終始笑い声の絶えない賑やかな追いコンとなった。



鍋について熱く語る金沢教授(左)と話しに聞き入る面々。写真奥の左から桃田拓郎(B4)、石垣順子(B4)、西谷助教と東陽介(M1)。

そんな中、上田は修了にテンションが上がったのか、用意していたビニール紐でいそいそと荷造りを始めた。しかし、ビニール紐で縛られたのは荷物ではなく4回生のKであった…。



荷造りを始めた上田(M2、奥)と縛られるK(B4、手前)

注)プライバシー保護のため顔と名前は伏せています。

業績

論文発表)

Masashi Mizuno, Yosuke Nishitani, Takeshi Tanoue, Yoshie Matoba, Takao Ojima, Takashi Hashimoto, and Kazuki Kanazawa. Quantification and localization of fucoidan in *Laminaria japonica* using a novel antibody.

Biosci. Biotechnol. Biochem. 72(2), 335-338, 2009

学会発表)

第458回日本農芸化学会関西支部例会、(2月7日、京大会館)

○上田啓輔、藤原慎司、橋本堂史、金沢一樹、「脂質ヒドロペルオキシドが仲介する DNA 酸化物 8-OHdG の生成機構について」 講演要旨集 p.14

○前田太史、水野雅史、西谷洋輔、尾島孝男、橋本堂史、金沢一樹、「共培養腸管モデルにおける過酸化水素を介したフコイダンの免疫調整機構」 講演要旨集 p.15

編集後記

とうとう卒論発表会も終了し、卒業式まで残り1ヶ月を切りました。追いコンでは、ある M2 の先輩に体をビニール紐で縛られるという貴重な体験をし、また一つ研究室での「トラウマ」とい、「思い出」が増えましたが、残り1ヶ月 M2 の先輩たちとのさらなる「思い出」を作ることができれば良いなと思っています。

B4 河野 裕明